OLYMPUS®

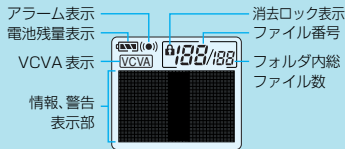
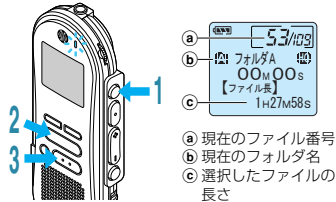
ボイストレック

DS-10

基本的な使いかた

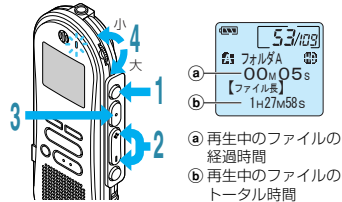
ディスプレイ（LCD 表示画面）

録音する

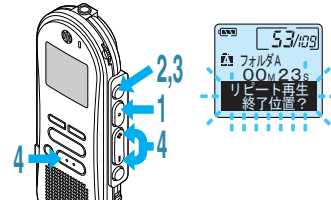
ⓐ 現在のファイル番号
ⓑ 現在のフォルダ名
ⓒ 選択したファイルの長さ

1. **フォルダボタンを押してフォルダを選ぶ**
   フォルダ名が表示されます。
2. **録音ボタンを押して録音を開始する**
   録音/再生表示ランプが赤く点灯します。
3. **停止ボタンを押して録音を止める**

ご購入後すぐに高音質録音ができるようHQモードが設定されていますが、ほかにも標準的な状態で録音できるSPモードや長時間録音が可能なLPモードが設定できます。状況に応じた録音モードをお選びください。
また本機は、メモリの節約ができる音声起動録音機能やマイク感度も設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

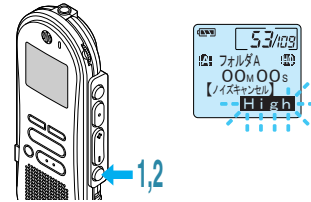
再生する

ⓐ 再生中のファイルの経過時間
ⓑ 再生中のファイルのトータル時間

1. **フォルダボタンを押してフォルダを選ぶ**
2. **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して再生したいファイルを選ぶ**
3. **再生ボタンを押して再生を開始する**
   録音/再生表示ランプが緑色に点灯します。
4. **音量つまみを調節して聞きやすい音量にする**

フォルダ内の最終ファイルまで再生すると、「最終ファイルエンド」が表示され、再生が停止します。

リピート再生する

1. **リピート再生したいファイルを選び、再生ボタンを押す**
2. **リピート再生を開始させたい位置でリピートボタンを短く押す**
   終了位置を指定するまで「リピート再生終了位置？」が点滅します。
3. **リピート再生を終了させたい位置で、もう一度リピートボタンを短く押す**
4. **停止ボタンまたは早送り/＋（早戻し/－）ボタンを押して停止する**
   リピート再生を解除します。

リピート再生のときも通常再生と同じように、早聞き・遅聞き再生、インデックスマークの挿入・消去、ノイズキャンセル機能の設定などができます。

ノイズキャンセルを設定する

1. **再生中にメニューボタンを押す**
   現在設定されているノイズキャンセルレベルが表示されます。
2. **もう一度メニューボタンを押してノイズキャンセルレベルをかえる**
   メニューボタンを押すたびに、「Low」「High」「OFF」の順番でノイズキャンセルレベルが切り替わります。

再生開始直後の変更

ノイズキャンセルレベルが「Low」または「High」に設定されているときは、再生開始時に 2 秒間ノイズキャンセルレベルが表示されます。この表示中は 1 回目のメニューボタン押しで「Low」「High」「OFF」が切り替わります。

本製品に関するお問い合わせ先

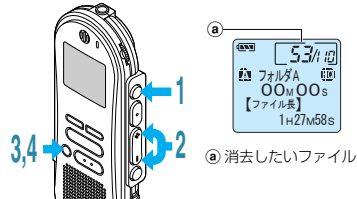
下記のアクセスポイントにお電話いただきますと、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。アクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となります。

【東京】0426-42-7499	【大阪】06-6252-0506
【札幌】011-231-2338	【高松】087-834-6180
【仙台】022-218-8437	【広島】082-222-0808
【新潟】025-245-7343	【福岡】092-724-8215
【静岡】054-253-2250	【鹿児島】099-222-5087
【名古屋】052-201-9585	【沖縄】098-864-2548

サポート時間　AM9:30 – PM5:00
（土、日、祝祭日、弊社定休日を除きます）

＊ オリンパスホームページ
http://www.olympus.co.jpでボイストレックおよび関連製品の技術情報を提供しております。
＊ デジタルオリンパスサイト
http://www.digital-olympus.comでボイストレックおよび関連製品の製品情報を提供しております。
＊ 製品の修理に関してはお買い上げ店か、お近くのオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。

D1-2850-01

消去する

ⓐ 消去したいファイル

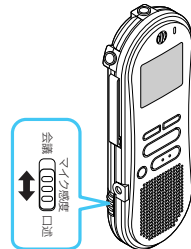
1 **フォルダ**ボタンを押してフォルダを選ぶ

2 **早送り/＋**または**早戻し/－**ボタンを押して消去したいファイルを選ぶ

3 **消去**ボタンを押す
「このファイルを消去しますか?」が約8秒間点滅します。

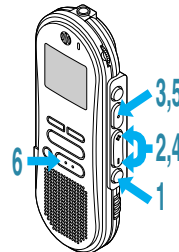
4 **「このファイルを消去しますか?」が点滅中にもう一度消去ボタンを押す**
ディスプレイが「ファイル消去中!」にかわり、消去を開始します。

「消去完了」と表示されたら終了です。
消去したファイル以降のファイル番号は自動的に繰り上がります。

マイク感度をかえる

マイク感度スイッチで会議か口述を選ぶ

会議 .... 周囲の音も録音できる高感度モード
口述 .... 口述録音に適した通常感度モード

ご注意
・話し手の声をはっきりと録音したい場合は口述モードにして、本機の内蔵マイクロホンと話し手の口を近づけて（5～10cm）録音してください。
・会議録音や座談会など、複数の人の声が含まれる場合のメッセージは、正しく音声認識できません。会議や講義、講演会など話し手が本機から離れている場合や、周囲が騒がしい場合なども雑音が多く録音されてしまい、文字変換には不向きです。

その他の設定

1 **メニュー**ボタンを押す

2 **早送り/＋**または**早戻し/－**ボタンを押して設定項目を選ぶ

3 **再生**ボタンを押して、決定する

4 **早送り/＋**または**早戻し/－**ボタンを押して項目内容を選ぶ

5 **再生**ボタン押して項目内容を決定する

6 **停止**ボタンを押して設定を完了する

設定項目	項目内容
録音モード	HQ または SP または LP
VCVA	OFF または ON
消去ロック	OFF または ON
アラーム再生	OFF または ON
連続再生	OFF または ON
コントラスト	（コントラストの設定）
バックライト	ON または OFF
ビープ音	ON または OFF
言語選択	日本語 または English
USBマイク/スピーカ	ON または OFF
時計設定	（年・月・日・時・分の設定）
フォルダ名	（フォルダ名の入力）
コメント	（コメントの入力）
初期化	キャンセル または 開始

詳しくは取扱説明書をご覧ください。